



令和7年度 全日本通信珠算競技大会

主催 公益社団法人 全国珠算教育連盟
後援予定 文部科学省、愛知県、岡崎市、愛知県教育委員会、岡崎市教育委員会、中日新聞社、学校法人桜丘学園

大会趣意書

「読み・書き・そろばん」は古い時代から日本人にとって欠くことのできない常識であることを示す言葉です。さらに珠算が国民の社会活動に果たした貢献を物語るものでもありと思われま。

その実用的な価値のほかに、近年、珠算を学習することにより、集中力・持続力・注意力などが養われ、算数や数学の基礎的な知識と技能を確かなものとするのが、実証的な研究によって報告されるようになりました。

当連盟は、青少年の珠算技術の向上をはかるため昭和29年に“全日本珠算選手権大会”を創設し、珠算・暗算検定の高段位取得者で“そろばん日本一”が競われています。

この考えを拡張し、選手が居住地で参加できる方法として、“全日本通信珠算競技大会”を昭和31年に創設し開催し続けてまいりました。

この通信珠算競技大会により、参加選手数は圧倒的に増加し全国的に珠算技術が飛躍的に向上することに貢献いたしました。

今年も下記の要項のとおり、小学校4年生以下・小学校・中学校・高等学校・一般の各部にわたって通信珠算競技大会を開催することになりました。多数のご参加を期待いたしております。

大会要項

1. 日時 令和7年10月19日(日) 午前10時～午後3時30分
2. 会場 岡崎市竜美丘会館ホール
岡崎市東明大寺町5-1 ☎0564-24-3951
3. 部別 小学校4年生以下の部・小学校の部・中学校の部・高等学校の部・一般の部
4. 参加資格 小学校4年生以下の部は、小学校4年生以下の児童及び幼児、小学校の部は、小学校5・6年生の児童、中学校の部は、中学校の生徒、高等学校の部は、高等学校の生徒及び高等専門学校3年以下の生徒とする。
団体総合競技に参加する者は、当該学校長の推薦を受けた者に限る。なお、幼児についてもこれに準じる。
団体総合競技は、在学学校所在地及び勤務先所在地の支部大会又は地区大会に参加するものとする。ただし、個人総合競技だけに参加する者は、居住地及びその隣接する支部又は地区大会に参加することができる。
5. 団体構成 団体構成は、小学校4年生以下の部・小学校の部・中学校の部・高等学校の部においては、同一学校、同一幼稚園、同一保育園、一般の部においては、同一学校・同一職場に在籍する者で大会前に登録された3名1チームのみの出場とする。ただし、一般の部においては珠算関係団体を除く。
6. 申込場所 〒453-0013 名古屋市中村区亀島1丁目10-28
公益社団法人 全国珠算教育連盟 愛知県支部
郵便払込取扱 口座00820-4-6740
7. 申込締切 令和7年9月18日(日) 必着
締め切り後の申し込みは受け付けない。
8. 参加整理費 大会の参加料は徴収しない。(大会実施規程第15条)
ただし、会場設営及び運営諸経費のため、参加整理費を徴収する。一人につき¥3,500とする。
全珠連会員は一人につき¥2,400とする。
9. 種目及び程度
 - (1) 小学校4年生以下の部・小学校の部

かけ算 法実合わせて5けた～11けた	50題…5分
わり算 法商合わせて5けた～11けた	50題…5分
見取算 3けた～8けた	
6口～8口 (18字～60字の加算及び加減算)	50題…5分
見取暗算 1けた～5けた	
4口～6口 (6字～27字の加算及び加減算)	50題…2分
 - (2) 中学校の部・高等学校の部・一般の部

かけ算 法実合わせて6桁～12桁	50題…5分
わり算 法商合わせて6桁～12桁	50題…5分
10. 審査 1種目の満点を500点とする。
個人総合競技の成績は、4種目の合計得点の上位から順位を決める。同点の場合は、同位とする。ただし、1位については、決勝問題(かけ算10題・わり算10題・見取算10題を一括計算)によって順位を決定する。
団体総合競技の成績は、1組3名の合計得点の上位から順位を決める。同点の場合は、同位とする。ただし、1位については、個人総合競技の上位者のいる団体を上位とする。
11. 表彰
 - (1) 支部表彰 支部ごとに個人及び団体の総合成績によって、部別ごとに表彰する。
 - (2) 全国表彰 各支部からの報告によって団体及び個人全国順位を定めて部別ごとに表彰する。また、全国第1位の各部団体には文部科学大臣賞状及び個人には優勝杯その他を授与する。
12. 問い合わせ 本大会に関するいっさいの問い合わせは、本部又は支部事務所へご照会ください。(返信封筒に110円郵券貼付)
13. 愛知県大会の留意事項
 - (1) 参加申込書の在籍証明の校長印は求めず、団体を組む場合も求めない。
個人の場合は不要、ただし、選手名簿を作成し、学校名等は記入する。
 - (2) 実施規程第28条の審査要領は、全日本通信珠算競技大会審査要領と珠算検定試験答案審査要領を準用する。
 - (3) 二位以下の同順位は協賛費がある場合、団体・個人とも高点を上位とする。
なお定まらない場合は、時間制約のため授与しない。
 - (4) 番外競技を読上暗算・読上算の順序で行う。
 - (5) 要項記載にある団体構成は、地域特性や学区の諸事情も考慮し、愛知県下においては従前どおりの受け付けを行うものとし、同じく愛知県大会での成績ランク付けと表彰を行うが、全国順位の成績を申請する場合、団体構成の本規則を適用する。よって、各部の同一登録団体は、上位1組の成績のみを申請するものとし、全国ランキングに反映させる。
 - (6) 参加申込書の個人情報、本大会に関わる業務以外は使用しません。
 - (7) 大会運営は、各種感染症があるため、マスク着装は各自判断とする。
社会動向を見据え、予防対策に協力を求める場合もある。